

## 国内グループ会社

### ゼオン化成

#### 会社紹介

ゼオン化成株式会社は、1981年に日本ゼオン株式会社の加工品事業部が独立して発足しました。合成樹脂コンパウンド※1、包装材料、建築材料、各種フィルム、熱伝導性シート、消臭剤、物流資材等の事業を展開し、ゼオングループの加工品分野の中核会社として発展してきました。2012年2月には、グローバル化の一環としてパウダースラッシュコンパウンド※2の中国工場が稼働し、同7月から本生産を開始しました。さらに2013年には、物流資材である STEC®(ステック)(合成ゴム用コンテナ)のベトナム生産工場が稼働します。これからも環境とアメニティをキーワードに、幅広い分野で社会に貢献していきます。

※1 合成樹脂コンパウンド

プラスチックに着色料等を分散させたペレット状の製品

※2 パウダースラッシュコンパウンド

金型面で成膜させるための微粒子コンパウンド



ゼオン化成山口工場



瑞翁化成塑料(常熟)有限公司



小倉由郎社長

#### 環境安全活動

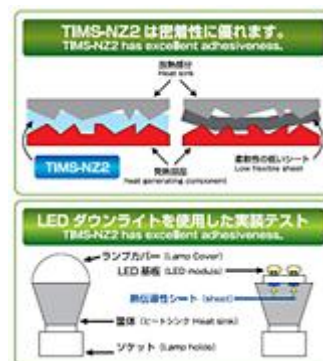
##### 1. 本業を通じた環境安全活動

2012年から、当社の高熱伝導性シートが大手家電メーカーのLED照明に採用され、その後も採用社数が順調に増えています。電力消費の少ないLED照明は、節電対策としてもますます注目されています。

LED照明の節電効果を発現させるためには、放熱対策が重要です。当社高熱伝導性シートは厚み方向(表面から裏面への垂直方向)の放熱性能、柔軟性、密着性等、総合的なバランスが評価され、採用されました。放熱対策の必要性は照明用途だけでなく、電子機器用途、自動車部品用途と多岐にわたるため、今後の用途展開が期待されています。

##### 2. 環境安全に関する取り組み

茨城工場では、夏場の節電対策の一環として、2012年夏、グリーンカーテンを事務所棟に設置しました。プランターにゴーヤと琉球朝顔の苗を植え、大事に育てました。グリーンカーテンにより日差しがさえぎられて冷房の使用が抑制され、省エネにつながったほか、プランターの世話を通じて従業員の節電意識、エコ意識も向上しました。またゼオン化成では、2011年4月より全事業所において、埋立処分量0トンを継続しています。



茨城工場のグリーンカーテン

### 3. 環境関連データ

| ゼオン化成(株)茨城工場                            |            | 2008 年度 | 2009 年度 | 2010 年度 | 2011 年度 | 2012 年度 |
|---|------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| PRTR 法対象物質                              | 対象物質数      | 4       | 5       | 7       | 7       | 8       |
|   | 使用量(トン)    | 90      | 70      | 95      | 61      | 40      |
|   | 排出量(トン)    | 5.5     | 0.0     | 0.0     | 0.0     | 0.0     |
| 産業廃棄物                                   | 減容前発生量(トン) | 550     | 530     | 648     | 529     | 446     |
|   | 埋立処分量(トン)  | 176     | 95      | 69      | 0.0     | 0.0     |
| 水資源(工業用水+地下水+上水道)使用量(千 m <sup>3</sup> ) |            | 14      | 22      | 34      | 41      | 30      |
| CO <sub>2</sub> 排出量(トン)                 |            | 4,440   | 3,309   | 4,257   | 3,845   | 3,283   |
| エネルギー使用量(原油換算、kL)                       |            | 1,833   | 1,992   | 2,328   | 2,191   | 1,807   |

| ゼオン化成(株)山口工場                            |            | 2008 年度 | 2009 年度 | 2010 年度 | 2011 年度 | 2012 年度 |
|---|------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| PRTR 法対象物質                              | 対象物質数      | 1       | 3       | 3       | 3       | 3       |
|   | 使用量(トン)    | 0.8     | 0.0     | 0.0     | 0.0     | 0.0     |
|   | 排出量(トン)    | 0.4     | 0.0     | 0.0     | 0.0     | 0.0     |
| 産業廃棄物                                   | 減容前発生量(トン) | 71      | 187     | 99      | 91      | 57      |
|   | 埋立処分量(トン)  | 0.0     | 0.0     | 0.0     | 0.0     | 0.0     |
| 水資源(工業用水+地下水+上水道)使用量(千 m <sup>3</sup> ) |            | 0.3     | 0.2     | 0.2     | 0.2     | 0.2     |
| CO <sub>2</sub> 排出量(トン)                 |            | 234     | 213     | 231     | 412     | 416     |
| エネルギー使用量(原油換算、kL)                       |            | 97      | 105     | 94      | 147     | 151     |

#### 地域との共生活動

##### 1. 茨城工場“530(ゴミゼロデー)”“草ゼロデー”の取り組み

茨城工場では 2012 年 6 月 8 日に清掃活動“530(ゴミゼロデー)”を、10 月 5 日に“草ゼロデー”を実施しました。

“草ゼロデー”当日は天候にも恵まれ、多くの従業員が工場周辺の草刈り、片付けを行い、工場周辺は見違えるほど綺麗になりました。



“草ゼロデー”実施前



“草ゼロデー”実施後

## 2. 「2013 年カレンダーリサイクル市」開催協力

ゼオン化成本社では、お取引様からいただいたカレンダー・ダイアリーのうち、余ってしまったものについて、無駄にせず、少しでも何かに役立たせたいと考え、毎年、北海道白老町社会福祉協議会主催「カレンダーリサイクル市」に提供しています。2012 年度も「第 6 回カレンダーリサイクル市」(2013 年 1 月 15 日～18 日)に提供しました。リサイクル市終了後、収益金が地域のボランティア活動に役立っているとの丁寧なお礼状をいただきました。